



工藤 秀子 議員



録画映像

**質問1** 総合分庁舎前にある公衆トイレの便座を改修できないか

**市民窓口課長** 今後、利用状況、改修方法及び費用を調査してまいりたい

**問** (1)市内の公共施設におけるトイレについては、地域住民や施設利用者のニーズに対応した設備を設置していることと

思います。先日、市民より総合分庁舎の前にあるトイレが洋式ではあるもの便座が冷たくて大変なので何とかならないかとの話がありました。

そこでお尋ねいたします。

**ア** 総合分庁舎前のトイレの状況

**イ** 現在、北斗市で管理している公園・緑地施設のトイレの状況

**ウ** 北斗市内の小学校・中学校のトイレの状況

**答(市長)** **ア** 総合分庁舎前のトイレの状況については、平成12年に建築され、男子トイレは洋式便器1基と人感センサー付き小便器が2基、女子トイレは洋式便器2基と和式便器が1基、多目的トイレは洋式便器が1基設置されています。

便座については、いずれもヒーター機能はなく、暖房用として各箇所に電気パネルヒーターを1台ずつ設置しています。

なお、集客性が高く、利用頻度の多い公園施設のトイレの新設または改修工事の際は、暖房機能を兼ね備えた温水洗浄便座付き洋式便器の設置を基本としています。

**イ** 市内の公園・緑地施設については、大便器は温水洗浄便座付き洋式便器が34基、暖房便座付き洋式便器が9基、何も付かない洋式便器が53基、和式便器が82基となっています。

**ウ** 小学校全体で小便器が209基、大便器は温水洗浄暖房便座付きが11基、暖房便座付きが16基、何も付かない洋式便器が197基、和式便器が162基、小便器は人感センサー付き及び時間式が90基、プッシュ式が119基となっています。

**中学校全体で小便器が127基、大便器は温水洗浄暖房便座付きが14基、暖房便座付きが2基、何も付かない洋式便器が132基、和式便器が68基、小便器は人感センサー付き及び時間式が118基、プッシュ式が9基となっています。**

**問** 総合分庁舎前にある公衆トイレを暖房便座付きに改修できないか。

**答(市民窓口課長)** 今後、利用状況、改修方法及び費用を調査してまいりたい。

**問** 市役所本庁舎内のトイレにまだ和式便器がありますが、どう思われるか。

**答(総務課長)** 本庁舎については、令和3年度の本庁舎大規模改修に併せて、洋

式便器を13基から20基に、和式便器を17基から10基に改修しています。

和式便器については、いろいろご意見もいただいていますので、今後さらに必要があれば検討してまいりたい。

**問** 小・中学校にまだ和式便器があるのか。

**答(学校教育課長)** 段階的に洋式化を進めてまいりたい。



総合分庁舎前に設置されている公衆トイレ

**問** (2)第2次北斗市総合計画、令和3年度実施計画の不法投棄対策事業で、不法投棄パトロールの強化、監視カメラの活用などにより不法投棄抑制を図るとありますが、令和4年度の不法投棄対策事業の方向性をお知らせください。

**答(市長)** 令和3年度は、ポイ捨て等が多い箇所を重点箇所を設定してパトロールするなどの対策を強化したほか、北海

道から不法投棄の抑止につながる監視カメラ等の機器を譲り受けて設置しており、令和4年度についても、引き続き、広報や市ホームページでの啓発、海岸線クリーン作戦や町内会清掃を通じた市民の意識の醸成、空地等の適切な管理、看板や監視カメラ等の増設による抑止、不法投棄パトロールの一層の強化を図り、北海道や警察などの関係機関とも連携して不法投棄対策を進めてまいりたい。

**問** パトロールの強化ということで重点箇所を週1回行っているとのことでしたが、令和4年度についても変わらず行うのか。

**答(環境課長)** 令和3年度については、不法投棄が多かった16箇所を重点箇所に設定し、重点的に巡回していましたが、令和4年度についても回数を増やすなど、パトロールを強化してまいりたい。



不法投棄抑止のため設置されている看板

